

NJLPT

語彙・文法ワークブック

新日语能力测试 词汇・语法 N2 对策问题

目黑真实 编著

- ✿ 针对最新题型编写
- ✿ 30天高分冲刺
- ✿ 总结语法条目、强化学习效果
- ✿ 以点带面全方位复习巩固



大连理工大学出版社

NJLPT

語彙・文法ワークブック

新日语能力测试 词汇・语法

N2 对策问题

常州大学 黒真実
藏书章

编著



大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

新日语能力测试词汇、语法对策问题. N2 / (日) 目
黑真实编著. — 大连: 大连理工大学出版社, 2010. 8

(日语能力考试习题集)

ISBN 978-7-5611-5636-0

I. ①新… II. ①目… III. ①日语—词汇—水平考试
—习题②日语—语法—水平考试—习题 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 133395 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 邮购:0411-84703636 传真:0411-84701466

E-mail: dulp@dulp.cn URL: <http://www.dulp.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm 印张:15.75 字数:361 千字
印数:1~5000

2010 年 8 月第 1 版 2010 年 8 月第 1 次印刷

责任编辑:张 凡 责任校对:杨 波 姜慧颖
封面设计:季 强

ISBN 978-7-5611-5636-0

定 价:32.00 元

はじめに

この「語彙・文法ワークブック」は、日本語能力試験 N2を受験しようと考えている学生や、将来、日本の大学受験を目指す漢字圏の学生を対象に編集されています。

さて、新しい日本語能力試験（2010）では、出題基準は公表されていませんが、これまでの「成果の継承」を唱っていることから、N2/N3（元 2 級）については基本的にはこれまでの出題基準に準じていると思われます。ただし、N1 に関しては、日本人並みの日本語運用力まで測る趣旨からして、事実上上限がなくなっていると言えるでしょう。また、それが出題基準を公表しない理由だと考えられます。

さて、本著は日本語能力試験だけでなく、日本語の作文力養成や、記述式の大学の日本語試験にも対応できるように編集されているため、文字の読み書きは、選択ではなく、書く形式にしています。

一般的に、漢字圏の学生には次のような弱点があります。

1. 文字に関しては、＜ひらがな→漢字＞は得意だが、＜漢字→ひらがな＞が苦手である。つまり、漢字で意味がわかるために、「音」で覚えることが軽視されることが多い。
2. 語彙に関しては、漢語は得意だが、和語関係（動詞、形容詞、副詞、慣用句）やカタカナ語が苦手である。

この問題集は、こうした漢字圏の学生が弱点を克服することを重視してありますので、漢字圏の学生なら見ればすぐわかるような漢語の選択問題はあまり取り上げていません。そのため、実際の日本語能力試験よりもかなり難度が高くなっていますから、先に巻末資料の＜N2相当文法編＞を予習してから取りかかってください。無駄を可能な限り省いて、出題頻度が高い文法が精選されていますから、本著で取り上げた文法をマスターすれば、かなりの高得点が可能なはずです。

では、みなさん、「語彙・文法ワークブック」を十分に活用してください。

2010 年 07 月 10 日

目黒真実

文型接続の表記について

本著で使われている、接続に関する表記について説明しておきます。

- ① 原形 : (＝辞書形)
- ② て形 : 行く → 行つて → 行つて - もいい
- ③ た形 : 見る → 見た → 見た - ら
- ④ - う : 寝る → 寝よう → 寝よう - とする
- ⑤ [ない] 形 : 働く → 働か - ない → 働か - なければならない
- ⑤ [ます] 形 : 遊ぶ → 遊び - ます → 遊び - たい
- ⑥ 普通形に接続するときの変化

普通形接続で一番の問題になるのは、N（名詞）とナ形容詞との接続です。動詞とイ形容詞の場合は終止形接続も連体形接続も変わりませんが、N・ナ形容詞の時は大きく言って三種類あります。そのため、接続の形に注目して、次のように表記してあります。

＜終止形接続＞

普＜ナ形 - だ／N - だ＞

普＜ナ形 - ×／N - ×＞

＜連体形接続＞

普＜ナ形 - な／N - の＞

普＜ナ形 - な／N - な＞

なお、終止形接続の中には、少数ですが、「～とか・～とは言え…」などのような引用の「～と」を含む文型と接続するとき、「好きだとは言え／好きとは言え」或いは「好きだとか嫌いだとか／好きとか嫌いとか」のように二種類の接続がある場合があります。この場合は、以下のように記してあります。

普＜ナ形 - (だ)／N - (だ)＞

日本語表現文型の接続型の表記について、いかに簡潔に表記するか、学界でも研究されていますが、上記の表記の仕方は筆者の授業から生まれたものです。

目 次

Unit 1	1
Unit 2	7
Unit 3	13
Unit 4	19
Unit 5	25
Unit 6	31
Unit 7	37
Unit 8	43
Unit 9	49
Unit 10	55
Unit 11	61
Unit 12	67
Unit 13	73
Unit 14	79
Unit 15	85
Unit 16	91
Unit 17	97
Unit 18	103
Unit 19	109
Unit 20	115
Unit 21	121
Unit 22	127
Unit 23	133
Unit 24	139
Unit 25	145

文法総合問題 第1回	151
文法総合問題 第2回	157
文法総合問題 第3回	163
文法総合問題 第4回	169
文法総合問題 第5回	175
 N2 相当文法編	 181
敬語動詞一覧表	209
解 答	211

Unit 1

<基本練習>

(1) 適当な語を選んで、文を完成させましょう。

- | | |
|-----------|-------------|
| ① おかけください | ② お気の毒に |
| ③ おだいに | ④ お願いします |
| ⑤ お元気で | ⑥ お世話になりました |
| ⑦ お待ちどうさま | ⑧ けっこうです |
| ⑨ ごくろうさま | ⑩ ごめんください |
| ⑪ ご存じですか | ⑫ それはいけませんね |

1) A : ()、富寿司です。

B : はい。【玄関のドアを開ける】

A : ()。ご注文の寿司、お持ちしました。

B : どうも ()。

2) A : ()。山本さん、先月ご主人を亡くし
たばかりなのに、昨日はお宅が火事に遭ったんで
すって。

B : まあ！少しも知りませんでした。()。

3) A : 大学ご卒業、おめでとう。

B : ありがとうございます。先生には大変 ()。

A : いやいや。

B : あの、先生のご連絡先を伺ってもよろしいですか。
ここに ()。

A : 【連絡先を書く】国に帰っても、体に気をつけてな。

B : はい。先生もどうぞ ()。

<単語ノート1>

読み方を書きましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.
- 11.

4) 【電車のなかで若い人が席を立てて】

A: どうぞ、こちらへ ()。

B: いえ、()。

A: まあ、そうおっしゃらずに、どうぞ。

B: そうですか。どうも。

(2) 適当な文型を選んで、文を完成させましょう。

① によると ② によって ③ において

④ にたいして ⑤ として ⑥ にとって

1) 遺伝学 (^{いでんがく})、彼は^{だいいちにんしや}第一人者だ。

2) 校則 (¹)、長髪は²禁止されています。

3) この味は、僕 () は、少し³辛すぎます。

4) 調査 (⁴)、日本人の⁵平均寿命は80歳を⁶越えたらしい。

5) この^{しゆ}種の⁷漫画は、子供 () いい⁸影響を⁹与えない。

6) 酒は^{てきりよう}適量に飲めば、薬 (¹⁰) も¹¹役立つ。

(3) 適当な文型を選んで、文を完成させましょう。

① にかけては ② にかんして ③ をとおして

④ にもとづいて ⑤ によって ⑥ をめぐって

1) この件 () は、私が¹²直接、¹³相手側に伝える。

2) 彼は¹⁴受験の失敗 ()、すっかり¹⁵自信を失った。

3) スキー ()、我が校で彼の右に出る者はいない。

4) これは^{しじつ}史実 () 書かれた¹⁶歴史小説です。

5) ^{いさん}遺産 ()、兄弟の間に¹⁷争いが起こった。

6) 今の¹⁸妻とは、友人の紹介 () 知り合いました。

<単語ノート2>

読み方を書きましょう。

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

11.

12.

13.

14.

15.

16.

17.

18.

(4) 適当な文型を選んで、文を完成させましょう。

- ① はずだ ② はずがない ③ はずだった
④ べきだ ⑤ べきではない ⑥ べきだった

<単語ノート3>

読み方を書きましょう。

1. 2. 3. 4. 5. 6.
- 1) あんな嘘つきの言葉が、信じられる ()。
- 2) 自信もあつたし、合格する () が、合格者名簿
に私の名前はなかった。
- 3) 時刻表によると、まもなくバスが来る ()。
- 4) こんな事態になる前に、手を打つ ()。
- 5) そんな無理を言って、親を困らせる ()。
- 6) 過ちに気づいたなら、すぐに改める ()。

この Unit の文法事項

1. 格助詞 (1)

- ～に-よれば/よると : N + ◆ 天気予報によれば(※によると)、午後から雨らしい。
- ～に-おいて/おける N : N + ◆ 北京において、オリンピックが開かれた。
- ～に-対して/対する N : N + ◆ 目上の人に対しては、敬語を使いなさい。
- ～と-して : N + ◆ 京都は日本一の観光地として、海外でも有名だ。
- ～に-とって : N + ◆ 私にとって、一番大切なのは家族です。
- ～に-よって : N + ◆ 国によって文化も違う。(対応) / 地震によって家が壊れた。(原因)
- ～に-に関して/関する N : N + ◆ 地球温暖化問題に関して話し合った。
- ～に-かけては : N + ◆ 彼は英語にかけては、この学校で一番だ。
- ～を-通して : N + ◆ インターネットを通して情報を得る。
- ～に-基づいて/基づく N : N + ◆ 現地調査に基づいて、被害状況を報告した。
- ～を-めぐって/めぐる N : N + ◆ 消費税の導入をめぐって、激しい議論が起こった。

2. 「はず」「べき」が作る文型

- ～はずがない : 普<ナ形-な / N-の> + ◆ 君がこの件を知らないはずがない。
- ～はずだった : 普<ナ形-な / N-の> + ◆ うまくいくはずだったんだが、…。
- ～べき-だ / N : V <原> + ◆ やるべきことをやってから、言いたいことを言うべきだ。
- ～べきではない : V <原> + ◆ 親を悲しませるようなことをするべきではない。
- ～べきだった : V <原> + ◆ 若い頃、もっと英語を勉強しておくべきだった。

＜実践練習＞

(1) ()に入れるのに最もよいものを選びましょう。

＜単語ノート4＞

1) このたび、帰国することになりました。みなさん、長い間 ()。

読み方を書きましょう。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. おかげさまで | 2. おじゃましました |
| 3. おせわになりました | 4. おまたせしました |

1.
2.
3.

2) 彼が何を言いたいのか、私には () わからない。

- | | |
|---------|---------|
| 1. はっきり | 2. さっぱり |
| 3. うっかり | 4. きっちり |

4.
5.
6.

3) ずっと憧れていた人に、私は思い切って () みた。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 話し出して | 2. 話し合って |
| 3. 話しかけて | 4. 話し込んで |

7.
8.
9.

4) 最近の () 番組では、賞金が一千万円のものもある。

- | | |
|---------|---------|
| 1. タイプ | 2. サークル |
| 3. スポーツ | 4. クイズ |

10.
11.
12.

5) その服、葬式に行くにはちょっと () すぎるんじゃないか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. <u>単純</u> | 2. <u>率直</u> |
| 3. <u>派手</u> | 4. <u>地味</u> |

13.
14.

(2) 下線部の言葉に最も意味の近いものを選びましょう。

1) 外出するのに、そんなみっともない格好をしないでください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. もったいない | 2. たのしい |
| 3. わかわかしい | 4. はずかしい |

2) この問題については、真剣に考える必要がある。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. まじめに | 2. 本当に |
| 3. <u>厳重</u> に | 4. <u>慎重</u> に |

3) 私は仕事の関係で、たびたび大阪に行っています。

- | | |
|---------|---------|
| 1. しばしば | 2. ときどき |
| 3. つぎつぎ | 4. たまたま |

4) 将来、帰国して故郷^{うち}内モンゴルの産業発展に貢献²するの
が、私の夢です。

1. 仕上げる^{しあ}
2. 認められる³
3. 役に立つ
4. 有名になる

(3) 言葉の使い方として、最もよいものを選びましょう。

1) どうせ

1. どうせ帰国しても、日本語の勉強は続けます。
2. どうせ間に合わないんだから、ゆっくり行こうよ。
3. 勝ち負け⁴は別にして、どうせ全力⁵で闘うつもりだ。
4. 長い自民党政治⁶が終わり、どうせ政権交代^{せいけんこうたい}が実現⁷した。

2) あるいは

1. この店のラーメンはおいしく、あるいは安いです。
2. お茶にしましょうか。あるいはどうしましょうか。
3. 昨年⁸、上海、あるいは台北を訪問⁹しました。
4. 連絡¹⁰は、電話、あるいはEメールでお願いします。

(4) ()に入れるのに最もよいものを選びましょう。

1) 国際政治¹¹ ()、主権の尊重^{しゅけん だいてんそく}は大原則である。

1. について
2. として
3. によって
4. において

2) 相手の出方^{でかた} ()、戦い方¹³を変える。

1. によって
2. によれば
3. にかんして
4. をめぐって

3) 海底油田^{かいいてい ゆ でん} () 周辺諸国^{しよこく}の対立¹⁴が、しだいに激化^{げっ か}している。

1. に対する
2. による
3. をめぐる
4. における

4) 何の証拠^{しょうこ} ()、彼^{はんじん}を犯人だと言うのですか。

1. を通して
2. に関して
3. にとって
4. に基づいて

<単語ノート5>

読み方を書きましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.
- 11.
- 12.
- 13.
- 14.
- 15.

<単語ノート6>

読み方を書きましょう。

5) 教育 () 諸問題が議論された。

- | | |
|---------|---------|
| 1. による | 2. に関する |
| 3. としての | 4. に基づく |

6) 君を愛すること ()、私は誰にも負けない。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. にとっては | 2. にかけては |
| 3. にもとづいて | 4. をめぐって |

7) 確かにここに家の鍵を置いておいた ()、どうしたんだろう。どこにも見あたらない。

- | | |
|----------|----------|
| 1. はずだから | 2. はずなのに |
| 3. べきだから | 4. べきなのに |

8) あとで言う () と後悔しても、一度口にしたことは取り消せない。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. はずではない | 2. はずではなかった |
| 3. べきでない | 4. べきではなかった |

(5) 次の文の ★ に入る最もよいものを選びましょう。

1) 目上の人に _____ ★ _____ 使ってはいけません。

- | | |
|--------|--------|
| 1. そんな | 2. 言葉を |
| 3. 失礼な | 4. 対して |

2) 昨年、交通事故の原因として、最も _____ ★ _____ であった。

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. もの | 2. <u>飲酒運転</u> に |
| 3. 多かったのは | 4. よる |

3) 今朝の天気予報に _____ ★ _____ 午後から雨が降り出した。

- | | |
|---------------|----------|
| 1. <u>晴れる</u> | 2. よると |
| 3. のに | 4. はずだった |

4) やる _____ ★ _____ ので、あとは結果が出るのを待つだけです。

- | | |
|--------|--------------|
| 1. べき | 2. ことは |
| 3. やった | 4. <u>全て</u> |

Unit 2

<基本練習>

(1) 適当な語を選んで、文を完成させましょう。

- | | |
|------------|--------------------------------|
| ① おかまいなく | ② おじゃまします |
| ③ お元気ですか | ④ お待ちください |
| ⑤ お疲れさまでした | ⑥ かしこまりました |
| ⑦ かまいません | ⑧ 恐縮 <small>きょうしゆく</small> です |
| ⑨ こちらこそ | ⑩ ご遠慮 <small>えんりょ</small> ください |
| ⑪ 失礼します | ⑫ どういたしまして |

<単語ノート1>

読み方を書きましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

1) 【ベルが鳴る】

A: では、今日の授業₂はここまでにしましょう。

B: 先生、まだ作文を書き終えていないんですが、家でやってもいいですか。

A: それでも ()。

C: じゃ、先生、お先に ()。

2) 【会社の受付で】

A: 社長にお目にかかれますか。中田と申します。

B: ()。お調べいたしますので、少々 ()。中田様、申し訳ございません。社長は会議が長引₃いておりまして、もうしばらく、お待ちいただけますか。

A: はい、わかりました。あのう、ここで煙草₄を吸ってもかまいませんか。

B: 申し訳ございませんが、こちらでは ()。

3) A: よくいらっしやいました。ご無沙汰₅していますが、皆様 ()。

B: () ご無沙汰しております。おかげさ
まで、みな、元気しております。

A: まあ、どうぞお上がりください。

B: では、少しだけ ()。

A: (お茶とお菓子を出す) どうぞ。

B: あの、どうぞ ()。

A: 久しぶりですから、ぜひゆっくりしていらしてくだ
さい。

B: 突然お伺いしましたのに、どうも ()。

<単語ノート2>

読み方を書きましょう。

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

11.

12.

13.

14.

15.

16.

17.

(2) 適当な文型を選んで、文を完成させましょう。

- ① をもとにして ② におうじて ③ にこたえて
④ をつうじて ⑤ にそって ⑥ をちゅうしんに

1) お客の注文 () 料理を作る。

2) 21世紀の世界経済は、アジア () 回っていく
でしょう。

3) 全て基本計画 () 進める。

4) 首相は市民の歓呼 () 手を振った。

5) この地方は年間 () 温暖なので、果物が豊富に
とれます。

6) ひらがなやカタカナは漢字 () 作られた。

(3) 適当な文型を選んで、文を完成させましょう。

- ① にかけて ② にわたって ③ にいたるまで
④ にしたら ⑤ によって

1) 今月の三日から一週間 ()、研修会が開かれる。

2) 日本では6月中旬から7月下旬 ()、梅雨の季節
です。

3) 美空ひばりは、日本人なら老人から子ども ()、

<単語ノート3>

誰もが知っている国民的歌手でした。

読み方を書きましょう。

4) 未成年者の喫煙は、法律 () 禁じられている。 1.

5) アメリカ大陸は、コロンブス () 発見された。 2.

6) 車椅子の人 ()、歩道橋は山のようなものだろう。 3.

7) 毎年多くの人が交通事故 () 死亡している。 4.

8) この問題は話し合い () 解決しましょう。 5.

この Unit の文法事項

1. 格助詞 (2)

～を～もとにして: N + ◆ この歌は、古い民謡をもとにして作られた。

～に～応じて: N + ◆ 必要に応じて、資金は私が準備しましょう。

～に～応えて: N + ◆ 彼女は人々の声援に応えて、見事に金メダルを勝ち取った。

～を～通じて: N + ◆ 面会は受付を通じて申し込んでください。

～に～沿って: N + ◆ 国益に沿って外交政策を立てる。

～を～中心に (して): N + ◆ 地球は太陽を中心に回っている。

～に～したら / すれば: N + ◆ 彼にすれば (≠にしたら) 不満だったに違いない。

～に～よって (根拠・手段・受け身): N +

◆ 話し合いによって解決しよう (方法)。/ 法律によって罰する (根拠)。

「阿Q正伝」は魯迅によって書かれた (受身)。

2. 「から」が作る文型

～から～にかけて: N + ◆ 日本は6月から7月にかけて梅雨の季節だ。

(～から) ～にわたって: N + ◆ その洪水は広範囲にわたって損害を与えた。

(～から) ～に至るまで: N + ◆ 警察は彼の友人関係から借金の額に至るまで調べあげた。

～から～見れば / 見ると / 見て: N + ◆ この成績から見て合格は間違いないだろう。

～から～言えば / 言くと / 言って: N + ◆ 学生から言えば、学費は安い方がいい。

～から～すれば / すると: N + ◆ この足跡からすると、犯人は男のようだ。

～からして: N + ◆ 一流奏者の演奏は音からして違う。/ 値段からして、偽物だろう。

～からこそ: 普<ナ形-な / N-だ> + ◆ 人は希望があるからこそ、生きていける。

～から～には / は: 普<ナ形-な / N-である> + ◆ 闘うからには、ぜひとも勝ちたい。

～から～と言って: 普<ナ形-だ / N-だ> + ◆ 女だからと言って、馬鹿にしないで。

見るからに～そうだ: V[ます] / 形<語幹> + ◆ 見るからにおいしそうなケーキだ。

＜実践練習＞

(1) () に入れるのに最もよいものを選びましょう。

1) インフルエンザが () いますから、気をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. はやって | 2. ふえて |
| 3. あばれて | 4. くりかえして |

2) ご迷惑をおかけしたことを、心から ()。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. おゆるしいたします | 2. おくやみもうしあげます |
| 3. おわびいたします | 4. およろこびいたします |

3) 最近、彼は () この店に顔を見せません。

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. めったに | 2. たいして | 3. たまに | 4. まれに |
|---------|---------|--------|--------|

4) 2級の試験は難しいかと思っていたが、() 簡単だった。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. <u>意外</u> ₂ | 2. <u>案外</u> ₃ | 3. <u>多少</u> ₄ | 4. <u>当然</u> ₅ |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

5) ()、本題^{ほんだい}に入りたいと思います。

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 1. ところが | 2. さらに | 3. すると | 4. さて |
|---------|--------|--------|-------|

＜単語ノート4＞

読み方を書きましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.

「～に基づいて」

と

「～をもとにして」

(2) 下線部の言葉に最も意味の近いものを選びましょう。

1) この商品のサンプルを見せていただけませんか。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. <u>価格</u> ₆ | 2. <u>材料</u> ₇ | 3. <u>見本</u> ₈ | 4. <u>資料</u> ₉ |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

2) いい考えが浮かんだ。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. アイディア | 2. イメージ |
| 3. ユーモア | 4. スケジュール |

3) できるかどうか、やってみます。

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. すすめる | 2. ためす | 3. おこなう | 4. だます |
|---------|--------|---------|--------|

4) 電車の出発まで、時間は十分にありますから、あわてなくてもいいですよ。

- | | |
|---------|---------|
| 1. さっぱり | 2. たっぷり |
| 3. のんびり | 4. ぼんやり |

「～に基づいて」は根拠、「～をもとにして」は製造・制作の「素材・原型」を表します。「事実に基づいて小説を書く（根拠・基礎）」「事実をもとにして小説を書く（素材・材料）」のように、どちらも使える例がありますが、意味が異なってきます。